



平成 30 年 3 月 28 日

校長 落合浩一

【平成 29 年度総括～1 年を振り返って～】

3 月 25 日を過ぎたころから本校の桜も一気に開花。今、まさに満開となっている。4 月 6 日の入学式では、葉桜で新入生を迎えることになりそうだ。それもまた趣があって良い。



平成 29 年度は、生徒一人ひとりが元気に活動し、それぞれで成果を上げた。1 年生のオリエンテーション合宿、4 年次生の勉強合宿、翠星祭体育部門、夏期講習、1 年生のサマワークショップ、10 月の翠星祭文化部門では、荒天により時間短縮せざるを得なかったことも大きな出来事であった。12 月に予定されていた 5 年次生海外研修では、国際情勢が懸念され延期したことも特異的な出来事となった。年が明け、1 月の合唱祭では、インフルエンザにより 3 年生が学年閉鎖。前期生の最高学年である 3 年生の偉大さを感じた日であったと思う。そして 3 月 14 日には 4 期生が卒業。ぽっかりと空いた 6 年次生の教室には、思い出と寂しさが残っていた。

3 月 16 日には、29 年度の最後の学校行事である歩行大会。歩き終わった生徒達を迎えたのは、毎年保護者の協力により提供されるトン汁である。トン汁を頬張る生徒達の顔からは、満面の笑みと満足感がにじみ出ている。

こうした 1 年間の学校生活の中で、生徒達は一歩ずつ前に進み、着実に力をつけている。失敗によって、後退することもあると思うが、次に進むときには、二歩、三歩と前進している。そ

の 1 年、1 年の繰り返しによって子供から大人へと成長をしていく平塚中等教育学校の教育プログラムにさらに磨きをかけていきたい。

また、3 月をもって、本校を離退職される先生方に感謝申し上げたい。先生方の教科指導や部活動指導等に影響を受けた生徒も多い。今後の先生方の活躍を祈念したい。

そして、平成 30 年 4 月から新たな 1 年が始まる。着任される先生方を迎え、平塚中等教育学校 10 年目として、さらに躍進できるよう取り組んでいきたい。



春が来た！
春が来た！



山に来た！
里に来た！
平塚中等に来た